

## 日本全国 M-T 図の web 表示とその利活用 —2003 年十勝沖地震の例—

弘原海清・岡本和人・内田陽一・西橋政秀（岡山理科大学大学院）

大地震の直前に震源域付近の地震活動が低下(直前減衰)することがあり、前兆現象の一つと考えられている。地震活動の盛衰を視覚的に表現するには M-T 図が有効である。

本研究では 2003 年十勝沖地震を例に挙げながら、日本全国 0.5 度メッシュの M-T 図(過去 90 日分)を web 表示することを提案する。M-T 図を web 表示させることで、一般市民が地震活動の変化をつかむことができる。

また、本研究には気象庁、国立大学等による一元化震源を用いるので、一元化震源を市民レベルでも活用できる手法となることを期待する。